

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回犬山警察署協議会（定例会）																					
日 時 ・ 場 所	令和6年5月24日（金） 午後2時から午後3時30分までの間 ----- 犬山警察署 4階 講堂																					
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">稲垣 圭次</td> <td style="width: 33%;">会長 佐藤 登</td> <td style="width: 33%;">副会長</td> </tr> <tr> <td>森岡 康江</td> <td>委員 サイトウカクダ</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>梅村 淳</td> <td>委員 谷 繁祐樹</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>石田 芳弘</td> <td>委員 田中 香代子</td> <td>委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上8名（定員8名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">水野署長</td> <td style="width: 33%;">長谷川副署長</td> <td style="width: 33%;">稲山警務課長</td> </tr> <tr> <td>石川会計課長</td> <td>沢田地域課長</td> <td>渋谷生活安全課長</td> </tr> <tr> <td>早川交通課長</td> <td>加納警備課長</td> <td>尾崎刑事課長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等 なし</p>	稲垣 圭次	会長 佐藤 登	副会長	森岡 康江	委員 サイトウカクダ	委員	梅村 淳	委員 谷 繁祐樹	委員	石田 芳弘	委員 田中 香代子	委員	水野署長	長谷川副署長	稲山警務課長	石川会計課長	沢田地域課長	渋谷生活安全課長	早川交通課長	加納警備課長	尾崎刑事課長
稲垣 圭次	会長 佐藤 登	副会長																				
森岡 康江	委員 サイトウカクダ	委員																				
梅村 淳	委員 谷 繁祐樹	委員																				
石田 芳弘	委員 田中 香代子	委員																				
水野署長	長谷川副署長	稲山警務課長																				
石川会計課長	沢田地域課長	渋谷生活安全課長																				
早川交通課長	加納警備課長	尾崎刑事課長																				
諮 問 事 項 等	交番・駐在所・パトカーに期待すること																					
答 申 等 の 概 要	<p>1 地域住民に安心感を与えるパトロール強化の実施</p> <p>2 地域住民に寄り添う活動の実施</p>																					
そ の 他	次回開催 令和6年8月下旬																					

会議の経過及び発言の要旨	
入費補助事業の案内を行った。	
(I) 金融機関、コンビニ等と連携した被害の水際防止活動	
金融機関やコンビニエンスストアに対し、特殊詐欺被害者の可能性がある場合は、警察への通報を依頼している。高齢者の詐欺被害を未然に防止したコンビニエンスストアの店員に対して、感謝状を贈呈した。	
(オ) 前兆電話認知時の対応	
前兆電話がかかってきた情報を認知した際は、パトネットあいちを使用した注意喚起、パトカーによる機動広報を実施した。	
イ 答申事項イについて	
(ア) 道路を利用する人に対して行う交通安全教育と広報啓発	
4月は新入生や新入社員さんを始め、新たな環境で生活をスタートさせた方が多くいることから、管内の企業や市役所等で交通安全講話を行い、交通事故情勢や事故を防ぐための注意事項などを説明した。	
小さなうちからルールを守る気持ちを養ってもらうため、管内の幼稚園で安全教室を行った。	
(イ) 道路におけるルールづくりを行う交通規制	
管内の標識の点検を実施し、劣化、損傷しているものを補修や修繕を行い、交通事故抑止に努めた。	
(ウ) 道路におけるルールを守るための指導取締り	
過去5年及び、本年5月に発生した人身交通事故を分析し多発する場所、時間帯を中心に、効果的な指導取締りを推進した。	
5 諮問	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(1) 諮問事項	
交通・駐在所・パトカーに期待すること	
(2) 諮問事項の設定理由（地域課長説明）	
交番勤務員、パトカー勤務員は、24時間体制で勤務し、駐在所は、朝から夕方までの日勤で活動し、在所での警戒や警ら等で常に管内の警戒にあたり、事件があれば直ちに対応するという有事即応体制で勤務している。	
警戒活動や事件対応だけでなく、祭りなどの雑踏警備や山岳救助等も担当し、業務は非常に幅広く、常に緊張する場面とも隣り合わせでの活動でもある。	
また、警察学校を卒業した新任警察官は、必ず交番に配置され、警察活動の基本を学び、警察活動の原点ともいえる部署ともいえる。	
このような地域警察官が、今後ますます管内の住民のために活動するにあたり、住民の方が何を望んでおられるのか知りたく、今後の活動に生かしていくために諮問事項とした。	
6 協議	
委員	・ 道路が狭い路地裏をバイクでの巡回を望む。
	・ 深夜にパトカーによる巡回は交通事故・犯罪抑止に効果があるので巡回を望む。
委員	・ 「地域だより」を公共施設へ掲示したり、町内会を通じて回覧したらどうか。
	・ 巡回連絡時、特殊詐欺や警察相談窓口専用電話「 9 1 1 0 」の
広報	啓発活動と住民の意見・要望・困り事への対応をするなど住
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
民に寄り添う活動を推進したらどうか。	
委員	・ 夏休み等の長期の休みには公共施設やショッピングセンター等の施設内に入り巡回したらどうか。
委員	・ 観光客が増えている城下町に交番があると便利だと思う。
委員	・ 交番・駐在所は地域住民にとって相談できる場所としてあって欲しいと思う。
委員	・ 地域住民とのコミュニケーションを増やし協力関係を築くことも重要だと思う。
委員	・ バイクや自転車による巡回防犯活動を実施したらどうか。
委員	・ 交番・駐在所でパトカーのイベントを実施したらどうか。
7 答申	
(1) 地域住民に安心感を与えるパトロール強化の実施	
(2) 地域住民に寄り添う活動の実施	
8 その他	
次回の開催は、令和6年9月4日とする。	
記録者	警務係長